

石川県精育園の平成26年度管理状況

施設所管課	健康福祉部障害保健福祉課
指定管理者	社会福祉法人 徳充会 理事長 神野 正博
指定期間	平成25年4月1日～平成30年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容	具体的な業務の実施状況																																									
施設の設置目的に即した業務	<p>利用者との契約に関する業務 契約締結の際、保護者に対し、重要事項説明書を用いて施設の概要や提供されるサービスの内容、契約上の注意等の十分な説明に努めた。</p> <p>入所者支援、在宅障害児・者支援（短期入所、日中一時支援、療育相談支援等）に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援課（あてのき棟） 農産・紙工・園芸の生産活動中心のグループ活動と趣味的活動を中心とした「なごみ班」の活動。 工賃年間平均 30,088 円/人。 クラブ活動週 1 回。 誕生会月 1 回。 買い物支援（月 2 回）。 バス旅行（年 3 回） ・生活支援第 1 課（いぬわし寮） 身の回りの支援や趣味的な活動を中心に年齢や能力別に 4 つのグループに分けて支援。 誕生会月 1 回。 買い物支援（月 2 回）。 バス旅行（第 3 回）。 ・生活支援第 2 課（くろゆり棟） 身の回りの支援や趣味的な活動を中心に年齢や能力別に 4 つのグループに分けて支援。 誕生会月 1 回。 お花・習字の会等の余暇活動支援。 買い物支援（月 2 回）。 バス旅行（第 3 回）。 <p>ボランティアや実習生の受け入れ等に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動の受け入れ 223 名 ・実習生の受け入れ 北陸学院大学 人間総合学部 2 名 延日数 20 日 																																									
施設の利用に係る料金の収入に関する業務	<p>利用料金徴収、納入 利用料の収入実績（(3)参照） 施設利用者数</p> <p>障害者支援施設・障害児入所施設 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">障害者支援施設</td> <td>生活介護</td> <td>128</td> <td>128</td> <td>130</td> <td>131</td> <td>131</td> <td>131</td> <td>130</td> <td>131</td> <td>131</td> <td>132</td> <td>131</td> <td>131</td> </tr> <tr> <td>施設入所支援</td> <td>126</td> <td>126</td> <td>128</td> <td>128</td> <td>128</td> <td>128</td> <td>128</td> <td>128</td> <td>128</td> <td>129</td> <td>128</td> <td>128</td> </tr> </tbody> </table>			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	障害者支援施設	生活介護	128	128	130	131	131	131	130	131	131	132	131	131	施設入所支援	126	126	128	128	128	128	128	128	128	129	128	128
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																													
障害者支援施設	生活介護	128	128	130	131	131	131	130	131	131	132	131	131																													
	施設入所支援	126	126	128	128	128	128	128	128	128	129	128	128																													

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
短期 入所	実人数	0	1	2	1	1	2	2	2	2	2	2	3
	延日数	0	6	17	22	18	21	24	19	20	23	23	31
日中一時 支援	実人数												
	延時間												
グループホーム・ケアホーム (人)													
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
グループホーム・ケアホーム		14	14	14	14	14	14	15	16	16	16	16	15
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	消防設備点検・浄化槽維持管理・ワックス清掃、自家用電気工作物の保管管理、廃棄物収集運搬及について、業務委託により実施												
(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・安全管理 安全衛生委員による職場巡視を実施(毎月) 施設管理員によるボイラー機械等定期点検を実施 ・防災対策 避難訓練、通報訓練等の実施(月1回実施) ・衛生管理 感染症(ノロ・インフルエンザ等)研修会(3回実施)												

(2) 施設の利用状況

① 利用指標

指標	H25年度 (参考)	H26年度	前年度比	増減理由
該当なし				

② 使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当なし			

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
自立支援費等収入	560,606,004	0	

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	53,689	人件費	405,962
利用料等収入	580,051	管理費	220,831
合計	633,740	合計	626,793
収支差額	6,947		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果（平成27年1月実施 有効回答数86件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	79.6%	13.3%	2.6%	4.5%
施設の維持管理	74.4%	19.8%	4.7%	1.1%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成27年1月	ご飯量が少ない。パンが3個から2個に減った。	管理栄養士によるアセスメントの結果、食事内容に変更があったケースだと思います。利用者の方には説明したのですが、再度、説明の機会を設け理解を促していきたいと思います。
平成27年1月	おかずが冷めている。	配膳後食事の放送を流すまでに時間があるため、今後は配膳後に即準備が終了したことを知らせ、食べていただくよう対応していきたいと思います。
平成27年1月	ゴロ卓球、カラオケ、レクリエーションを増やして欲しい。	プログラムの見直しは適宜行っています。他のプログラム、職員の配置などを勘案しなければならないため時間がかかったり、又実施が難しい場合もあります。その都度利用者の皆様方には説明して行きたいと思います。
平成27年1月	リハビリを増やして欲しい。	個々の体力測定を半年に一回実施しています。必要な方には個々の意見も取り入れ作業療法士が主に対応しています。入院後の方には状態が入院前に戻れるリハビリを強化し対応するプログラムも実施しています。今後も利用者の要望はしっかり聴き訓練プログラムに導入していきたいと考えます。
平成27年1月	職員の言葉使いをきちんとしてほしい。	毎朝朝礼にて言葉づかいについては注意喚起し一日をスタートしています。まだまだ不十分な対応がありご迷惑をかけていることを反省しております。今回の利用者の声を真摯に受け止め気を付けていきます。

②事故、故障等

年月	内容	対応
平成 26 年 5 月	電気錠の修理	修理済み
平成 26 年 6 月	自動体外式除細動器修理	修理済み
平成 26 年 9 月	エアコン修理（新規取り替え）	修理済み
平成 27 年 1 月	強化ガラスに全て交換	修理済み
平成 27 年 2 月	管理棟屋根瓦修理	修理済み

③その他報告事項など

特になし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	A	・従来のサービス水準の維持に加え、利用者の多様なニーズを把握し、個々に応じた個別支援計画を作成したうえで、サービスの実施を行い、利用者の支援の充実に努めた。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	A	・迅速な修繕対応のほか、指導員室のガラスを強化ガラスに自発的に交換するなどより適切な施設の維持管理に努めた。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	・適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修が十分なされている。 ・安全衛生委員による職場巡回の実施や、施設管理員によるボイラー機械等定期点検を実施し、安全管理に努めている。 ・感染症（ノロ・インフルエンザ等）研修会を実施し、衛生管理に努めている。
総合評価	A	・施設の設置目的にあった管理運営がなされており、利用者の声を運営に活かすなど、利便性の向上に積極的に取り組んでいる。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

--